# 免税軽油 使用の手引き

（ 農 業 者 用 ）

軽 油 引 取 税

（令和８年４月）

山梨県総合県税事務所

# 目　次


**Ⅰ　軽油引取税に係る免税制度とは** ..... - 1 -

**Ⅱ　免税軽油の使用に係る手続き** ..... - 2 -
**１　新規申請までの流れ** ..... - 2 -
(1) 免税軽油使用者証（新規）交付申請の相談
(2) 免税軽油使用者調査（新規）の実施
(3) 免税軽油使用者証（新規）の交付申請
(4) 免税証（新規）の交付申請
**２　免税軽油使用者証の申請手続き** ..... - 3 -
(1) 免税軽油使用者証（新規）の交付申請（単独・共同）
(2) 免税軽油使用者証（継続）の交付申請（単独・共同）
(3) 免税軽油使用者証書換え申請（単独・共同）
**３　免税証の申請手続き** ..... - 6 -
(1) 免税証（新規）の交付申請（単独・共同）
(2) 免税証（継続）の交付申請（単独・共同）
(3) 免税証（追加）の交付申請（単独・共同）
(4) 免税証（変更）の交付申請（単独・共同）
(5) 免税証の返納
**４　免税軽油使用者証の返納** ..... - 8 -
**５　免税軽油の引取り等に係る報告** ..... - 9 -
**６　免税軽油使用者調査** ..... - 9 -

**Ⅲ　免税軽油及び免税証の取扱い上の注意** ..... - 10 -
**１　免税証の取扱いに係る遵守事項** ..... - 10 -
**２　免税軽油の取扱いに係る禁止事項** ..... - 11 -
**３　免税軽油の取扱いに係る課税対象事項** ..... - 12 -
(1) 免税軽油を免税用途以外の用途に消費するとき
(2) 免税軽油を他人に譲渡するとき

**Ⅳ　申請書等記載例** ..... - 13 -

**Ⅴ　免税軽油に関するお問い合わせ及び申請書受付窓口** ..... - 30 -


※本文中、特にことわりのない限り、
法　　：地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）
施行令　：地方税法施行令（昭和 25 年政令第 245 号）
施行規則：地方税法施行規則（昭和 29 年総理府令第 23 号）
を表します。

軽 油 引 取 税

軽油引取税は、バス、トラック等の燃料である軽油の引取りに対して課税される税金です。平成 21 年 4 月 1 日から、道路特定財源の一般財源化に伴い、目的税から普通税に移行しています。

軽油を使用する場合は、いかなる用途に使用するかに関わらず、原則として軽油引取税を負担していただいています。

○ 納める者
特約業者、元売業者から軽油を現実に引き取った者。

○ 納める額
１キロリットルにつき１５，０００円　（１リットルにつき １５円）

# Ⅰ　軽油引取税に係る免税制度とは

軽油を使用する際に原則として負担する軽油引取税を、特に政策的配慮等の観点から特定の機械の動力源の用途など、法で定められた特定の事業者が特定の用途に使用する軽油については課税を免除することができるという制度です。

この制度を利用しようとする場合は、下記事業及び用途に該当するか否かを総合県税事務所に相談してください。

**また、免税対象となる事業者や用途であっても、道路運送車両法第４条の規定による登録を受けたナンバープレートをつけている機械は免税の対象となりません。**

| 事　業　者 | 免　税　用　途 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 農業を営む者 | 動力耕うん機その他の耕うん整地用機械の動力源 | 動力耕うん機、プラウ、トラクター、ブルドーザー、砕土機、ハロー鎮圧機 |
| | 栽培管理用機械の動力源 | 施肥用機械、播種機、動力用カルチベータ、病害虫防除機（動力噴霧機、動力撒粉機）、かんがい排水機、焼土機 |
| | 収穫調整用機械の動力源 | 脱穀機、籾すり機、麦刈り機、米選機、俵締機、乾燥機、収早用機械、甘庶圧搾機 |
| | 植物繊維用機械の動力源 | わら加工機械（わら打ち機、なわない機、むしろ織機械等）、繊維加工用機械 |
| | 畜産用機械の動力源 | 飼料用機械（飼料・断截機、飼料粉砕機、飼料配合機械等） |

**【根拠法令】**

- **法第 144 条の 6**
- **法附則第 12 条の 2 の 7**
- **施行令第 43 条の 6**
- **施行令附則第 10 条の 2 の 2**
- **施行規則附則第 4 条の 7**

# Ⅱ　免税軽油の使用に係る手続き

免税軽油を使用するためには、総合県税事務所で所定の手続きを行い、免税軽油使用者証の交付を受けて、免税軽油使用者となる必要があります。
その上で、さらに所定の手続きを行い、免税証の交付を受ける必要があります。

## １　新規申請までの流れ

具体的な手続き方法については、次のとおりです。

(1) 免税軽油使用者証（新規）交付申請の相談

交付申請に先立って、手続きを円滑に進めるため、総合県税事務所に連絡いただきます。事務所担当者から免税制度及び必要な手続きについて説明するとともに、主に次の事項について聞き取りを行い、免税軽油使用者としての適格性を確認しています。

① 耕作面積、作物等の状況
② 経営形態
③ 使用している機械の種類、用途、使用場所等
④ 軽油の使用状況

(2) 免税軽油使用者調査（新規）の実施

(1) を踏まえ、現地での確認が必要な事柄について、訪問しての調査を実施します。

(3) 免税軽油使用者証（新規）の交付申請

(2) の終了後に交付申請を行ってください（P.3 参照）。
なお、使用開始時期をなるべく早くしたい場合は、調査前に交付申請書を事前審査することもできますのでご相談ください。

(4) 免税証（新規）の交付申請

免税軽油使用者証が交付された後に、申請することができます（P.6 参照）。

## ２　免税軽油使用者証の申請手続き

### (1) 免税軽油使用者証（新規）の交付申請（単独・共同）

免税軽油を使用するためには、免税軽油使用者となる必要があります。
免税軽油使用者証交付申請書及び申請に必要な書類等を総合県税事務所に提出してください。
免税軽油使用者証（新規）の交付申請は、随時受け付けていますが、交付を希望する月の前月２０日（休日の場合は翌日）までに手続きを行うと、希望する月から交付を受けることができます。（申請前の相談等は必要です。P.2 参照）
なお、共同で使用している機械等に免税軽油を使用する場合又は免税軽油の所要数量が少量である場合は、二人以上の使用者が代表者を決めて共同で交付申請をすることができます。
免税軽油使用者証の有効期間は、最長で３年間です（免税軽油使用者証の終期は、３年以内において知事が定める日、または、法律で定められた令和９年３月３１日のいずれか早い日までです）。

**《申請に必要な書類等》**

① 免税軽油使用者証交付申請書（第１６号の１６の２様式）
　又は免税軽油使用者証共同交付申請書（第１６号の１７の２様式）
② 誓約書（第１６号の１８様式）
③ 手数料納付済証（４００円）
④ 免税機械の所有関係を証する書類（固定資産台帳、契約書等の写し）
⑤ 免税機械の軸馬力（エンジン定格出力：PS）が確認できる書類（カタログ等）
⑥ 使用場所における免税機械の写真（前方、後方、側面、シリアルナンバー、アワーメーターの写真）
⑦ 免税軽油の使用にあたっての重要事項確認書
⑧ 過去の軽油使用の状況が確認できる書類（請求書、納品書等の写し）
⑨ 商業登記簿謄本〔履歴事項全部証明書〕の写し（法人の場合）
⑩ 耕作証明書（申請日から３ヶ月以内）

※1　共同交付申請の場合、②及び④～⑩については、すべての申請者のものが必要です。

※2　個人の方は、窓口にて本人確認を行いますので、運転免許証等（写しでも可）をご持参ください（共同交付申請の場合は、申請者全員分を確認します）。

## (2) 免税軽油使用者証（継続）の交付申請（単独・共同）

免税軽油使用者証の有効期間は、最長で３年間です（免税軽油使用者証の終期は、３年以内において知事が定める日、または、法律で定められた令和９年３月３１日のいずれか早い日までです）。

その後も継続して免税軽油使用者となる場合は、免税軽油使用者証の交付を再度受ける必要があります。

本県では、有効期間の終了前に、全ての免税軽油使用者に案内を送付していますので、それに従って次の申請書等を提出してください。

**《申請に必要な書類等》**

① 免税軽油使用者証交付申請書（第１６号の１６の２様式）
　又は免税軽油使用者証共同交付申請書（第１６号の１７の２様式）
② 誓約書（第１６号の１８様式）
③ 手数料納付済証（４００円）
④ 免税軽油使用者証（旧）
⑤ 免税軽油の使用にあたっての重要事項確認書
⑥ 商業登記簿謄本〔履歴事項全部証明書〕の写し（法人の場合）
⑦ 耕作証明書（申請日から３ヶ月以内）

（免税機械を変更する場合）
⑧ 免税機械の所有関係を証する書類（固定資産台帳、契約書等の写し）
⑨ 免税機械の軸馬力（エンジン定格出力：PS）が確認できる書類（カタログ等）
⑩ 使用場所における免税機械の写真（前方、後方、側面、シリアルナンバー、アワーメーターの写真）

※1　共同交付申請の場合、②及び⑤～⑩については、すべての申請者のものが必要です。

※2　個人の方は、窓口にて本人確認を行いますので、運転免許証等（写しでも可）をご持参ください（共同交付申請の場合は、申請者全員分を確認します）。

(3) 免税軽油使用者証書換え申請（単独・共同）

既に交付されている免税軽油使用者証の記載内容である住所、氏名の変更及び免税機械の追加・廃止等をする場合は、免税軽油使用者証書換え申請の手続きが必要です。

**《書換えに必要な書類等》**

① 免税軽油使用者証書換え申請書（第９２号様式）
② 手数料納付済証（４００円）
③ 免税軽油使用者証
④ 免税機械の所有関係を証する書類（固定資産台帳、契約書等の写し）
⑤ 免税機械の軸馬力（エンジン定格出力：PS）が確認できる書類（カタログ等）
⑥ 使用場所における免税機械の写真（前方、後方、側面、シリアルナンバー、アワーメーターの写真）

免税軽油使用者証書換え申請手続きは、随時受け付けています。免税軽油使用者証の書換え完了前に、追加の申請をした機械に免税軽油を使用しないでください。

**原則、軽油引取税課窓口での手続きをお願いします。**

※郵送での手続きも選択できますが、対応できない場合もありますので、郵送を希望する方は必ず事前に電話等でご相談ください。

## ３　免税証の申請手続き

(1) 免税証（新規）の交付申請（単独・共同）

免税軽油を実際に使用する場合は、軽油販売業者から免税軽油を購入するため、免税証の交付を受ける必要があります。

免税証（新規）の交付申請手続きは、免税軽油使用者証交付後に行うことができますので、次の申請書等を提出してください。

免税証の申請数量については、過去の使用実績及び申請期間における機械の稼働見込み等を踏まえ、燃料計算書で積算根拠を明らかにしてください。申請書等を審査の上、交付数量を算定し、免税証を交付します（申請量どおり交付できない場合もあります）。

なお、免税証の有効期間の限度は、１年と定められています。

**《申請に必要な書類等》**

① 免税証交付申請書（第１６号の２１様式）
② 共同申請明細書（第１６号の２２様式）（共同申請の場合）
③ 燃料計算書（共同申請の場合は申請者すべての分）
④ 免税軽油使用者証

【免税証の種類】

免税証には、1㍑、5㍑、10㍑、18㍑、20㍑、50㍑、100㍑、200㍑、500㍑、1000㍑、 5000㍑、10000㍑の計１２種類があります。

(2) 免税証（継続）の交付申請（単独・共同）

免税軽油を継続して使用するための手続きです。

例年、１月下旬に申請の案内を送りますので、そこに記載された受付期間内に次の申請書等を提出してください。

**《申請に必要な書類等》**

① 免税証交付申請書（第１６号の２１様式）
② 共同申請明細書（第１６号の２２様式）（共同申請の場合）
③ 燃料計算書（共同申請の場合は申請者すべての分）
④ 免税軽油使用者証

(3) 免税証（追加）の交付申請（単独・共同）

交付申請時に見込んだ数量よりも多く免税軽油が必要となり、不足が生じる場合には、追加する免税証の数量とその必要が生じた理由を明らかにすることにより、当初交付を受けた免税証の有効期間内において必要な免税軽油の数量に応じて追加交付を受けることができます。

免税証の有効期限の２０日前（休日の場合は翌日）までに次の申請書等を提出してください。

**《申請に必要な書類等》**

① 免税証交付申請書（第１６号の２１様式）
② 免税証追加交付申請量内訳書
③ 前月分までの報告に必要な書類（P.9 参照）
④ 共同申請明細書（第１６号の２２様式）（共同申請の場合）
⑤ 免税軽油使用者証

(4) 免税証（変更）の交付申請（単独・共同）

軽油を購入する販売店を変更したい場合や、交付されている免税証の各券種の内訳を変更したい場合、当初交付を受けた免税証の有効期間内において必要な免税軽油の数量に応じて免税証の変更を行うことができます。

免税証の有効期間内に県税事務所まで手続きについて相談してください。

(5) 免税証の返納

有効期間が過ぎた未使用の免税証は使用することはできません。
すみやかに返納してください。

**《返納に必要な書類等》**

① 免税証返納書（第９３号様式の２）
② 未使用の免税証

**原則、軽油引取税課窓口での手続きをお願いします。**

※郵送での手続きも選択できますが、対応できない場合もありますので、郵送を希望する方は必ず事前に電話等でご相談ください。

## ４　免税軽油使用者証の返納

免税軽油使用者として免税軽油を使用する必要がなくなった場合又は免税軽油使用者証の有効期間が満了した場合は、免税軽油使用者証及び免税証を返納してください。

必要な手続きについては、総合県税事務所へ相談してください。

※　地方税に関する法令の規定に違反したとき、その他軽油引取税の取締り又は保全上特に必要があると認めるときは、総合県税事務所長は免税軽油使用者に対して「免税軽油使用者証」及び「免税証」の返納を命じることがあります（法第１４４条の２１第４項）。

**原則、軽油引取税課窓口での手続きをお願いします。**

※郵送での手続きも選択できますが、対応できない場合もありますので、郵送を希望する方は必ず事前に電話等でご相談ください。

## ５　免税軽油の引取り等に係る報告

法により、県への免税軽油の引取り等に係る報告が義務づけられています。（法第１４４条の２７）

免税軽油の購入や使用状況などのその月の内容を免税軽油の引取り等に係る報告書（第１６号の３０様式）により翌月末までに総合県税事務所に提出してください。

なお、免税証交付量が１２キロリットル以下の場合は、免税証の有効期限の翌月末が報告書の提出期限となっています。

ただし、免税証（継続）の交付申請をする場合は、例年、１月下旬に報告書提出の案内を送りますので、そこに記載された期限までに提出してください。

**《報告に必要な書類》**

① 免税軽油の引取り等に係る報告書（第１６号の３０様式）
② 機械の使用・給油状況（免税機械１台につき１枚を提出）
③ 免税軽油引取数量報告書（販売業者の証明）
④ その他必要書類（①～③以外でも、報告内容の確認のため、提出を求める場合があります。）

※1　提出した報告書類の根拠となる書類は必ず保管し（７年以上）、総合県税事務所の調査に応じられるようにしてください。

（例）① 給油簿等の給油記録
② 作業日報等の作業記録
③ 免税軽油販売業者からの納品書・請求書

※2　免税軽油を保有している限り、報告書の提出が必要となります。（免税軽油使用者証を返納後も同様です。）

また、免税証を保有している場合は、購入・使用等がなくても、報告書の提出が必要となります。

※3　報告書を提出しないときは、新たに免税証の交付を受けることができません。

## ６　免税軽油使用者調査

免税軽油使用者に対し、免税軽油の使用状況及び使用実績の管理状況等の確認を行うため調査を実施しますので、調査への協力をお願いします。

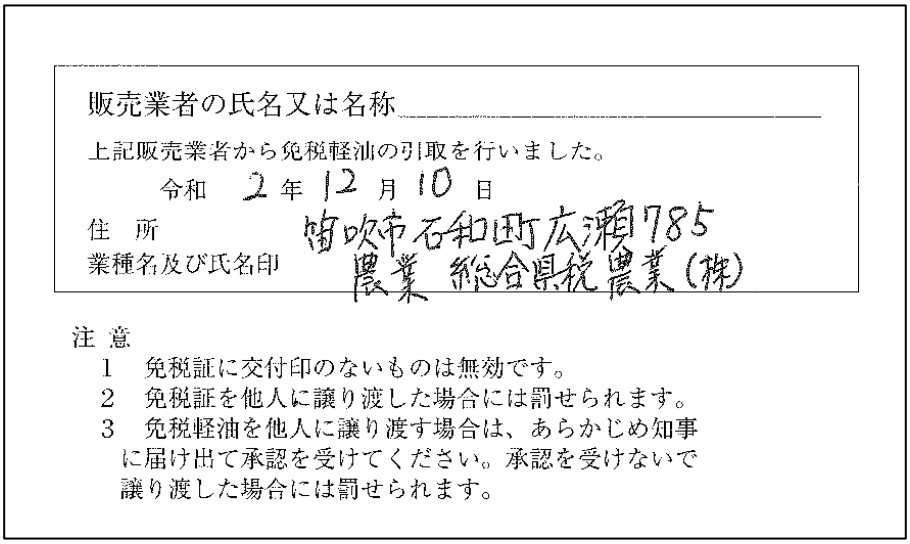
# Ⅲ　免税軽油及び免税証の取扱い上の注意

## 1　免税証の取扱いに係る遵守事項

免税証の取扱いにあたっては、次の事項を遵守してください。

①免税証に記載された販売業者から、免税証の有効期間内に免税軽油を購入すること。※1
②免税証の裏面には引取年月日、住所、業種、氏名又は名称を記載すること。
③免税証は、免税軽油の引取り時に渡すこと。※2
④免税証は、販売業者等に預けず、免税軽油使用者が鍵のかかる場所に保管するなど、責任をもって管理すること。
⑤有効期限の過ぎた免税証は無効になるため、速やかに総合県税事務所に返納すること。

〈 免 税 証 裏 面 〉《 記 載 例 》


販売業者の氏名又は名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
上記販売業者から免税軽油の引取を行いました。
令和　2 年 12 月 10 日
住　所　　帯広市石和町広瀬785
業種名及び氏名印　農業　総合県税農業(株)

注 意
1　免税証に交付印のないものは無効です。
2　免税証を他人に譲り渡した場合には罰せられます。
3　免税軽油を他人に譲り渡す場合は、あらかじめ知事に届け出て承認を受けてください。承認を受けないで譲り渡した場合には罰せられます。

※1　ただし、やむを得ない理由（軽油を必要とするときにたまたま希望した販売業者が軽油を所有していなかった等）がある場合には、免税証の裏面上部の「販売業者の氏名又は名称」の欄に販売業者名を記入することで、他の販売業者から免税軽油を引き取ることができます。

※2　ただし、当該免税証がいずれの免税軽油の引取りに対応するか明らかであり、当該免税証に係る特別徴収義務者の申告手続きに支障がないと認められる場合は、代金決済時（月の精算時等）に免税証を渡すことが可能です。その場合、免税証の引取年月日は引取月の最終日または各引取を行った日を記載してください。

**免税軽油及び免税証の取扱いについて疑義が生じた場合は、総合県税事務所に相談してください。**

## ２　免税軽油の取扱いに係る禁止事項

免税軽油使用者等に次の違反、不正等の行為があった場合は、罰則規定が設けられていますので注意してください。

なお、法人の従業者等がその法人の業務に関して違反行為をした場合は、行為者を罰するほか、その法人に対しても罰金刑を科すことになります。（法第１４４条の２２第２項、第１４４条の２５第３項、第１４４条の２６第３項、第１４４条の２８第２項、第１４４条の４１第７項）

① 免税証の不正受給により免税軽油の引取りを行った者
（１０年以下の懲役若しくは１０００万円以下の罰金又はこの併科）
【法第１４４条の２２第１項】

② 免税証を他人に譲り渡し、又は他人から譲り受けた者
（１年以下の懲役又は５０万円以下の罰金）
【法第１４４条の２５第１項】

③ 免税証を譲り受け、免税軽油の引取りを行った者
（１０年以下の懲役若しくは１０００万円以下の罰金又はこの併科）
【法第１４４条の２５第２項】

④ 知事（県税事務所長）の承認を受けないで免税軽油の譲渡を行った者、又は譲り受けた者
（２年以下の懲役又は１００万円以下の罰金）
【法第１４４条の２６第１項、第２項】

⑤ 免税軽油の引取り等に係る報告の義務に違反して免税軽油の引取り等に係る報告書を提出せず、又は虚偽の記載をした報告書を提出した者
（１年以下の懲役又は５０万円以下の罰金）
【法第１４４条の２８第１項】

⑥偽りその他不正の行為によって、 免税軽油の譲渡又は免税軽油の用途外消費に係る軽油引取税を脱税した者
（１０年以下の懲役若しくは１０００万円以下の罰金又はこの併科（なお、脱税額が１０００万円を超える場合は、情状により、脱税額に相当する額以下の額とすることができる。））
【法第１４４条の４１第２項、第４項】

⑦免税軽油の譲渡又は免税軽油の用途外の消費に係る申告書を提出期限までに提出しないことによって軽油引取税を脱税した者
（５年以下の懲役若しくは５００万円以下の罰金又はこの併科（なお、脱税額が５００万円を超える場合は、情状により、脱税額に相当する額以下の額とすることができる。））
【法第１４４条の４１第５項、第６項】

## ３　免税軽油の取扱いに係る課税対象事項

次の場合は課税対象となり、届出、申告、納税が必要ですので、事前に軽油引取税課までご相談ください。

(1) 免税軽油を免税用途以外の用途に消費するとき

免税使用者証に記載されている免税機械・車両の用途以外に免税軽油を消費した場合、消費した日から３０日以内に軽油引取税納付申告書（第１６号の１２様式）の提出及び納税が必要となります。

（機械の追加等が生じたときに、免税軽油使用者証の書換え手続を行わないまま免税軽油を消費した場合も課税対象となります。）

(2) 免税軽油を他人に譲渡するとき

免税軽油を他者に譲渡する場合、譲渡する日以前に免税軽油譲渡届出書（第１６号の１５様式）を提出し、知事の承認を受ける必要があります。

さらに、譲渡した日から３０日以内に軽油引取税納付申告書（第１６号の１２様式）の提出及び納税が必要となります。

（事業の休止、機械の廃止等に伴い免税軽油を譲渡する場合も課税対象となります。）

**※　免税軽油及び免税証の適正な使用をお願いします。**

≪記載例≫

第十六号の十六の二様式

| ※処理事項 | 審査 | 交付 | | | 証の番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 第　号 |
| | 年　月　日まで有効 | | | | |

受付印

○年 ○月 ○日

総合県税事務所長　殿

# 免税軽油使用者証交付申請書

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 住所又は事務所若しくは事業所所在地 | | 南アルプス市○○１２３４ | | | | |
| 業種 | | 農業 | | | | |
| 氏名又は名称 | | 山梨　太郎 | | | | |
| この申請に応答する係及び氏名並びに電話番号 | | 同　上　（電話番号 ０５５－１２３－４５６７） | | | | |
| 機械・車両又は設備の明細 | 所在地 | 南アルプス市○○ | 南アルプス市○○ | | | |
| | 名称 | No. 1 スピードスプレヤー | No. 2 トラクター | No. | No. | No. |
| | 所有者の氏名又は名称 | | | | | |
| | 型式 | □□－ＴＲ５ | △△－ＳＰ６ | | | |
| | 軸馬力 | 30 | 20 | | | |
| | 燃焼方式 | | | | | |
| | 台数 | 1 | 1 | | | |
| 用途 | | 病害虫防除 | 耕うん | | | |
| 年間見込所要量 | | ２５０ リットル | ２００ リットル | リットル | リットル | リットル |
| 年間見込所要数量合計 | | ４５０ リットル | | | | |

第16号の16の2様式記載要領

1　この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、交付を受けようとする道府県知事に1通提出すること。

2　「※処理事項」欄は、申請者においては記載することを要しないこと。

3　この申請に応答する係については、機械、車両、又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。

4　機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。

5　免税証の交付を申請する者が他の者の所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、これを証する書面を添付すること。

6　「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。

第１６号の１８様式（用紙日本工業規格Ａ４）（第８条関係）

≪記載例≫

# 誓　　約　　書

私

は地方税法施行令第４３条の１５第１５項第１号から第４号までのい

私　共

ずれにも該当しない者であることを誓約します。

○年 ○月 ○日

山梨県総合県税事務所長　殿

氏名又は名称

**山　梨　　太　郎**

備　考

二人以上の者が代表者を定めて免税軽油使用者証の交付を受ける場合にあっては、免税軽油使用者全員がその氏名又は名称を記載すること。

≪記載例≫

# 免税軽油の使用にあたっての重要事項確認書

1　免税軽油の購入及び使用の実績については、正確に報告し、報告期限までに報告書に必要書類を添付し提出しなければならない。

2　有効期間を経過した免税軽油使用者証及び免税証は、速やかに返納しなければならない。

3　免税証を他人に譲り渡してはならない。

4　免税証を他人から譲り受けてはならない。

5　免税軽油を総合県税事務所長の承認を受けることなく、他人に譲渡し、又は他人から譲り受けてはならない。

6　免税軽油を免税用途以外に使用した場合、又は他人に譲渡（無償を含む）した場合（登録免税機械の売却、貸与、返却等の際に燃料タンク内に免税軽油が残っている場合を含む）は、使用又は譲渡した日から３０日以内に申告納付しなければならない。

7　免税軽油使用者証の記載内容に変更が生じた場合（例：免税機械の新規購入、更新、廃止等）は、直ちに、免税軽油使用者証書換え申請書を提出しなければならない。

8　免税に係る事業の廃止、許可等の取消又は免税に係る事業の許可書等の更新を受けた場合には、直ちに、免税軽油使用者証及び免税証の返納又は更新を受けた旨の届出をしなければならない。

9　免税軽油使用者が国税又は地方税の滞納処分を受け（免税軽油使用者が法人の場合は、当該法人の役員を含む）、その日から起算して二年を経過していない場合は、免税軽油使用者証及び免税証の交付を受けることができない。

【根拠】地方税法第１４４条の３、第１４４条の１８、第１４４条の２１、
第１４４条の２２、第１４４条の２４～２８、地方税法施行令第４３条の１５

上記の内容について確認しました。

上記１～６に一つでも反した場合は、免税軽油使用者証及び免税証の交付を受けることができなくなる場合があるほか、刑罰の対象になり得ることを了解したうえで、免税軽油使用者証及び免税証の交付を受けます。また、上記６に該当する場合は、軽油引取税を申告納付します。

山梨県総合県税事務所長 殿

○年　○月　○日

免税軽油使用者番号　第　　号

氏名又は名称　山梨　太郎　㊞

住所又は所在地　南アルプス市○○１２３４

≪記載例≫

第十六号の十七の二様式

| ※処理事項 | 審査 | 交付 | | | 証の番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 第　号 |
| | 年　月　日まで有効 | | | | |

受付印

○年 ○月 ○日

山梨県総合県税事務所長　殿

# 免税軽油使用者証共同交付申請書

| 代表者の住所又は事務所若しくは事業所所在地 | 業種 | 代表者の氏名又は名称 | この申請に応答する係及び氏名並びに電話番号 |
|---|---|---|---|
| 韮崎市○○１２３－１ | 農　業 | 甲　府　松　男 | 甲　府　松　男　（電話　0551-22-9999） |

| 免税軽油使用者 | | 機械、車両又は設備の明細 | | | | | | 用途 | 年間見込所要数量 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 住所又は事務所若しくは事業所所在地 | 氏名又は名称印 | 所在地 | 名称 | 型式 | 軸馬力 | 燃焼方式 | 台数 | | |
| 韮崎市○○１２３－１ | 甲府　松男 | 韮崎市○○123-1 | No 1 コンバイン | キセキ HX○○ | 48 | | 1 | 収穫用 | 350　リットル |
| 韮崎市○○５４３ | 甲斐　竹夫 | 同上 | No 2 トラクター | ヤンボー FE○○ | 30 | | 1 | 農耕用 | 200　リットル |
| 韮崎市○○２４６ | 甲州　松雄 | | No | | | | | | リットル |
| | | | No | | | | | | リットル |
| | | | No | | | | | | リットル |
| | | | No | | | | | | リットル |
| 年間見込所要数量合計 | | | | | | | | | ５５０　リットル |

第16号の17の2様式記載要領

1　この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、代表者が交付を受けようとする道府県知事に1通提出すること。

2　「※処理事項」欄は、申請者においては記載することを要しないこと。

3　この申請に応答する係については、機械、車両又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。

4　機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。

5　免税証の交付を申請する者が他の者が所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、機械、車両又は設備の所有者の氏名又は名称を「氏名又は名称」欄に（　）書するとともに、これを証する書面を添付すること。

6　「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。

備考　「免税軽油使用者」及び「機械、車両又は設備の明細」の欄は、必要に応じ別葉として増やすことができる。

≪記載例≫

第92号様式(第46条関係)

# 免税軽油使用者証書換え申請書

○年 ○月 ○日

山梨県総合県税事務所長　殿

住所（所在地）　南アルプス市○○1234

氏名（名　称）　山　梨　　太　郎　印

山梨県県税条例第１１３条の６第４項の規定により、次のとおり免税軽油使用者証の書換えを申請します。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 事務所又は事業所所在地 | | 南アルプス市○○１２３４ | | | |
| 業種名 | | 農業 | | | |
| 免税軽油使用者証の番号 | | １２３４ | | | |
| 区分 | | 新 | | 旧 | |
| 機械・車両又は設備の明細 | 所在地 | 南アルプス市○○ | | 南アルプス市○○ | |
| | 名称 | No. 1 ｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾌﾟﾚﾔｰ | No. | No. 1 ｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾌﾟﾚﾔｰ | No. |
| | 所有者の氏名又は名称 | 山梨太郎 | | 山梨太郎 | |
| | 型式 | ◎◎－ＳＱ５８ | | △△－ＳＰ５ | |
| | 軸馬力 | ３０ | | ３０ | |
| | 燃焼方式 | | | | |
| | 台数 | 1 | | 1 | |
| | 用途 | 病害虫防除 | | 病害虫防除 | |
| 年間見込所要数量 | | 280 リットル | リットル | 250 リットル | リットル |
| 書換えの理由 | | 古い機械が故障したため新しいものを購入した。 | | | |

≪記載例≫

第十六号の二十一様式

| ※処理事項 | 審査 | 承認 | | 交付 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | リットル | | |

受付印

〇年3月1日

山梨県総合県税事務所長 殿

| | |
|---|---|
| 免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地 | 南アルプス市〇〇1234 |
| 業種 | 農業 |
| 免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称) | 第1234号<br>山梨 太郎 |
| この申請に応答する係及び氏名並びに電話番号 | 同上 055-<br>(電話 123-4567 ) |

# 免税証交付申請書

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 機械、車両又は設備名(番号) | No. 1 ｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾌﾟﾚﾔｰ No. 2 ﾄﾗｸﾀｰ . No.<br>No. No. No. | | | | |
| 所要数量合計 | 400 リットル | 所要数量計算期間 | | 〇年 4月 1日から<br>〇年 3月31日まで | |
| 希望する販売業者名及び所在地 | | 免税証の種類 | 枚数 | 数量 | ※処理事項 |
| 南アルプス市△△987<br>県税石油(有) | | 50 リットル券 | 2 | 100 リットル | |
| | | 100 リットル券 | 3 | 300 リットル | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | 計 | 5 | 400 リットル | |

| 参考 | 前回交付を受けた免税証 | | 前回交付を受けた免税証のうち使用量 | | (ア)－(イ) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 計算期間 | 数量(ア) | 期間 | 数量(イ) | |
| | 〇年4月1日から<br>〇年3月31日まで | 400 リットル | 〇年4月1日から<br>〇年1月31日まで | 350 リットル | 50 リットル |
| | 前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者から免税軽油の引取りを行った場合の販売業者の氏名又は名称(船舶・軌道等のみ) | | | | 数量 |
| | | | | | リットル |

免税証の残数量を記入

第16号の21様式記載要領

1 この申請書は継続して免税証の交付を受けようとする場合において、交付を受けようとする道府県知事に免税軽油使用者証を提示して一通提出すること。

2 「※処理事項」欄は、申請者においては記載することを要しないこと。

3 「機械、車両又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備名の番号のみ記載すること。なお、共同申請の場合には第16号の22様式の記載のみをもって足りるものであること。

4 所要数量の計算の基礎については、最近の実績、生産量、稼働日数、稼働時間等により明細に記載した計算書(第16号の22様式の「共同申請明細書」を提出する場合は各個人ごとの計算書)を必ず添付すること。

≪記載例≫

# 燃　料　計　算　書（農業・酪農）

免税軽油使用者名　　山　梨　太　郎

免税軽油の使用見込を免税機械ごとに記入してください。

| 免税軽油を使用する機械 | | | 年間使用見込　○.4.1～○.3.31 | | | 過去１年間の使用数量（ﾘｯﾄﾙ）○.2.1～○.1.31 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| No. | 名称 | 馬力 | １日あたりの作業時間 | 年間作業日数 | 使用見込数量（ﾘｯﾄﾙ） | |
| 1 | スピードスプレヤー | 30 | 4 | 40 | 200 | 210 |
| 2 | トラクター | 15 | 3.5 | 40 | 210 | 130 |
| 3 | | | | | | |
| 4 | | | | | | |
| 5 | | | | | | |
| 6 | | | | | | |
| 7 | | | | | | |
| 8 | | | | | | |
| 9 | | | | | | |
| 10 | | | | | | |
| 合　計 | | | | | A 410ﾘｯﾄﾙ | B 340ﾘｯﾄﾙ |

| 翌年度への繰越在庫数量（見込）※ | C 10ﾘｯﾄﾙ |
|---|---|

※１月末時点での在庫数量をもとに、２～３月の購入・使用予定を見込んで算出してください。

前回使用実績ベースによる計算数量

| 計算数量　（Ｂ－Ｃ） | D 330ﾘｯﾄﾙ |
|---|---|

実際に希望する申請数量

| 申請数量　（Ａ－Ｃ） | E 400ﾘｯﾄﾙ |
|---|---|

Ｅの数量がＤの数量を超える場合（Ｅ＞Ｄ）は、その理由を記載してください。

（該当する番号に○を付けてください。必要に応じて証明書類の提示を求める場合があります。）

1　使用する機械が増えた。

2　耕作面積が増えた。

(3)　その他　　今年は天候不順で作業日数、時間が減少し使用量も少なくなった
理由記載：　が、来年は平年どおりの使用量を確保したい。

（共同申請の場合）

≪記載例≫

第十六号の二十一様式

| ※処理事項 | 審査 | 承認 | | 交付 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | リットル | | |

受付印

○年3月1日

山梨県総合県税事務所長 殿

| | |
|---|---|
| 免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地 | 韮崎市△△１２３４ |
| 業種 | 農業 |
| 免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称) | 第９９９号<br>甲府　松男　外２名 |
| この申請に応答する係及び氏名並びに電話番号 | 甲府　松男　055-<br>（電話 123-4567 ） |

# 免税証交付申請書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 機械、車両又は設備名（番号） | No.1 コンバイン　No.2 トラクター　No.<br>No.　No.　No. | | |
| 所要数量合計 | ５５０ リットル | 所要数量計算期間 | ○年 4月 1日から<br>○年 3月31日まで |

| 希望する販売業者名及び所在地 | 免税証の種類 | 枚数 | 数量 | ※処理事項 |
|---|---|---|---|---|
| 韮崎市□□９８７<br>（有）松竹石油 | １００リットル券 | 5 | ５００リットル | |
| | 10 | 5 | 50 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 10 | ５５０ | |

| 参考 | 前回交付を受けた免税証 | | 前回交付を受けた免税証のうち使用量 | | (ア)－(イ) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 計算期間 | 数量(ア) | 期間 | 数量(イ) | |
| | ○年4月1日から<br>○年3月31日まで | ５００ リットル | ○年4月1日から<br>○年3月31日まで | ４５０ リットル | ５０ リットル |
| | 前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者から免税軽油の引取りを行った場合の販売業者の氏名又は名称(船舶・軌道等のみ) | | | | 数量 |
| | | | | | リットル |

第16号の21様式記載要領

1 この申請書は継続して免税証の交付を受けようとする場合において、交付を受けようとする道府県知事に免税軽油使用者証を提示して一通提出すること。

2 「※処理事項」欄は、申請者においては記載することを要しないこと。

3 「機械、車両又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備名の番号のみ記載すること。なお、共同申請の場合には第16号の22様式の記載のみをもって足りるものであること。

4 所要数量の計算の基礎については、最近の実績、生産量、稼働日数、稼働時間等により明細に記載した計算書(第16号の22様式の「共同申請明細書」を提出する場合は各個人ごとの計算書)を必ず添付すること。

≪記載例≫

第十六号の二十二様式

| 共同申請明細書 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用者の氏名 | 免税軽油使用者証の番号 | 使用者の住所 | 動力機関の型式 | 所有者の氏名 | 軸馬力 | 動力機関を使用する機械名 | 所要数量 | 所要数量計算期間 |
| 代表者<br>甲府　松男 | 999 | 韮崎市<br>○○<br>123-1 | | 甲府松男 | 48 | ｺﾝﾊﾞｲﾝ | ３５０<br>ﾘｯﾄﾙ | ○、4、1～<br>○、3、31 |
| 甲斐　竹夫 | 999 | 韮崎市<br>○○543 | | 甲府松男 | 30 | ﾄﾗｸﾀｰ | ２００ | ○、4、1～<br>○、3、31 |
| 甲州　松雄 | 999 | 韮崎市<br>○○246 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 計 | | | | | | | ５５０<br>ﾘｯﾄﾙ | |

≪記載例≫

第９３号様式の２

# 免 税 証 返 納 書

○年 ○月 ○日

山梨県総合県税事務所長　　殿

住所（所在地）　南アルプス市 ○○1234

氏名（名　称）　山 梨　太 郎　印

山梨県県税条例第１１３条の７第８項において準用する同条例第１１３条の６第５項後段の規定により、次のとおり免税証を返納します。

| 種　　類 | 交　付 | | 使　用 | | 返　納 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 枚数 | 業種の略称及び番号 | 枚数 | 業種の略称及び番号 | 枚数 | 業種の略称及び番号 |
| 50 ﾘｯﾄﾙ券 | 8 | 6001234～6001241 | 7 | 6001234～6001240 | 1 | 6001241 |
| ﾘｯﾄﾙ券 | | | | | | |
| ﾘｯﾄﾙ券 | | | | | | |
| ﾘｯﾄﾙ券 | | | | | | |
| ﾘｯﾄﾙ券 | | | | | | |

| 合　計 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 枚　数 | ８ | ７ | １ |
| | 数　量（ﾘｯﾄﾙ） | 400ﾘｯﾄﾙ | 350ﾘｯﾄﾙ | 50ﾘｯﾄﾙ |

≪記載例（４～１月）≫

第十六号の三十様式

| 受付印 | 免税軽油使用者の住所又は事務所若しくは事業所所在地 | 南アルプス市○○1234 |
|---|---|---|
| ○年 2 月 2 0 日 | 免税軽油使用者の氏名又は名称 | 山梨 太郎 |
| | 業種 | 農業 |
| 山梨県総合県税事務所長 殿 | 免税軽油使用者証の番号 | 第 1 2 3 4 号 |
| | この報告に応答する係及び氏名並びに電話番号 | 山梨 太郎 (電話 055-123-4567 ) |

# 免税軽油の引取り等に係る報告書

| 報告対象期間 | ○年 4 月 1 日から○年 1 月 3 1 日まで |
|---|---|

| 免税軽油の引取りに関する事実及びその数量（引取りの事実 有・無） | | 免税軽油の引渡しを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称 | 免税軽油の引取りに際して販売業者に提出した免税証に関する事項 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 引取年月日 | 引取数量(ア) | | 種類 | 枚数 | 免税証の記号及び番号 |
| ○、4、9 ( ) | 100 | 南アルプス市△△987 県税石油（有） ( ) | 50 リットル券 | 2 枚 | 6001234～6001235 |
| ○、5、28 ( ) | 100 | 〃 ( ) | 50 | 2 | 6001236～6001237 |
| ○、9、1 ( ) | 100 | 〃 ( ) | 50 | 2 | 6001238～6001239 |
| ○、1、26 ( ) | 50 | 〃 ( ) | 50 | 1 | 6001240 |
| ( ) | | ( ) | | | |
| ( ) | | ( ) | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 報告対象期間の初日の前日における免税軽油の保有数量 | (イ) | 10 リットル | ※ |
| 報告対象期間に引取りを行った免税軽油の数量の合計 | (ウ) | 350 リットル | |
| 報告対象期間に使用した免税軽油の数量の合計 | (エ) | 320 リットル | |
| 報告対象期間における滅失等による免税軽油の欠減量 | (オ) | 0 リットル | |
| 報告対象期間の末日における免税軽油の保有数量(イ)+(ウ)−(エ)−(オ) | (カ) | 40 リットル | ※ |

※ (イ)、(カ)の保有数量はポリタンク、ドラム缶等の貯蔵容器内の保有現在量を記載してください。

| 免税軽油の使用に関する事実及びその数量（使用の事実　有・無） | 機械、車両又は設備名（番号） | 左記の機械、車両又は設備の使用地 | 免税軽油の使用数量(ｷ) | 稼働日数 | 稼働時間 |
|---|---|---|---|---|---|
| | No. 1 ｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾌﾟﾚﾔｰ | | 200 リットル | 40 日 | 160 時間 |
| | No. 2 トラクター | | 120 | 28 | 85 |
| | No. | | | | |
| | No. | | | | |
| | No. | | | | |
| | No. | | | | |
| 合　計 | | | 320 | | |

| 報告対象期間の末日における免税証の保有状況 | 種類 | 枚数 | 種類 | 枚数 |
|---|---|---|---|---|
| | 50 リットル券 | 1 枚 | リットル券 | 枚 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

免税証交付申請書（P17記載例）の免税証残数と一致するものであること

第１６号の３０様式記載要領

1　この報告書は、免税軽油使用者証の交付を受けた者が地方税法（以下「法」という。）第１４４条の２７第１項の規定により報告書を提出する場合に使用し、毎月末日までに(法１４４条の２７第２項の規定により異なる提出期限が定められている場合には、当該期限までに）、当該免税軽油使用者証を交付した道府県知事に１通提出すること。

2　法第１４４条の２１第２項後段の規定により二人以上の者が代表者を定めて免税軽油使用者証の交付を受けた場合には、それぞれの免税軽油使用者ごとに報告書を作成すること。

3　「免税軽油の引取りに関する事実及びその数量」欄中の「引取年月日」には免税軽油の現実の納入を受けた年月日を記載すること。なお、免税証の提出日が免税軽油の納入を受けた日と異なる場合は当該提出日を下段に括弧書きで記載すること。

4　「免税軽油の引渡しを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称」欄には、免税軽油使用者が実際に免税軽油の引取りを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称を記載すること。なお、免税証に記載された販売業者と異なる販売業者から免税軽油の引取りを行った場合には当該免税証に記載された販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称を括弧内に記載すること。(船舶・軌道等のみ)

5　「報告対象期間の初日の前日における免税軽油の保有数量（ｲ）」欄の数量は、前回提出した免税軽油の引取り等に係る報告書の「報告対象期間の末日における免税軽油の保有数量（ｶ）」欄の数量と一致するものであること。

6　「報告対象期間に引取りを行った免税軽油の数量の合計（ｳ）」欄には、「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「引取数量（ｱ）」の「合計」数量を記載すること。

7　「報告対象期間に使用した免税軽油の数量（ｴ）」欄の数量は「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「免税軽油の使用数量（ｷ）」の「合計」欄の数量と一致するものであること。

8　「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「機械、車両又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備の番号のみを記載すること。

9　「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」欄中「免税軽油の使用数量(ｷ)」欄には、機械、車両又は設備に装着された計量器等によって把握される実際の軽油の使用数量(消費数量)を記載すること。ただし、使用数量の把握が困難な場合にあっては、当該機械、車両又は設備への給油数量をもってその使用量として差し支えないものであること。

10　「報告対象期間の末日における免税証の保有状況」欄には報告対象期間の末日において有する免税証の種類及び枚数を記載すること。

11　この報告書には、免税軽油の引取日、引取数量及び当該免税軽油の引渡しを行った販売業者の氏名又は名称を証するに足りる書類その他道府県知事が特に必要と認める書類を必ず添付すること。

備　考

「免税軽油の引取りに関する事実及びその数量」、「免税軽油の引渡しを行った販売業者の事務所又は事業所所在地及び氏名又は名称」、「免税軽油の引取りに対して販売業者に提出した免税証の明細」及び「免税軽油の使用に関する事実及びその数量」の欄は必要に応じ別葉として増やすことができる。

≪記載例≫

（おもて）

## 機械の使用・給油状況（機械名　Ｎｏ．１　スピードスプレヤー　）

| 初日における免税軽油の保有数量(イ) | １０ ﾘｯﾄﾙ |
|---|---|

氏名　山　梨　太　郎

| 月 | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 月合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 作業内容 | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | 防除 | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | 防除 | 〃 | | | | 7 日 |
| | (時 間) | | | 6.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | 4.0 | | 6.0 | 4.0 | | | | | | | | | 6.0 | 3.0 | | | | 33 時間 |
| | 給油数量 | | | 10 | | | | | | | | | | | | 5 | | 10 | | | | | | | | | | 10 | | | | | 35 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ２３４．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ２６７．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 作業内容 | 防除 | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | 防除 | | 防除 | 防除 | 8 日 |
| | (時 間) | 4.0 | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | | | | | | | 6.0 | 4.0 | | | | | | | 4.0 | | 2.0 | 2.0 | 30 時間 |
| | 給油数量 | 5 | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | 5 | | | 5 | 35 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ２６７．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ２９７．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 作業内容 | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | 6 日 |
| | (時 間) | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | | | | | | 4.0 | 2.0 | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | 22 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | 10 | | | | 30 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ２９７．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ３１９．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 作業内容 | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | 4.0 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | 6.0 | 4.0 | | | | | | 16 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | 20 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ３１９．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ３３５．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | | | | | 2 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | | | 8 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | 10 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ３３５．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ３４３．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 作業内容 | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | 4.0 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 6.0 | 4.0 | | | | | | 16 時間 |
| | 給油数量 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | 20 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | ３４３．０Ｈ | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | | | | ３５９．０Ｈ | | | | | | | | | | | | | | | | | |

（う　ら）

| 月 | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 月合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | | | 4 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | | 16 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 20 リットル |
| | 月初アワーメーター | 359、0 H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | 375、0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | 防除 | | | | | | | | | | | | | 3 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 3.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | 11 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | 10 | | | | | | | | | | | | | 20 リットル |
| | 月初アワーメーター | 375、0 H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | 386、0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 リットル |
| | 月初アワーメーター | 386、0 H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | 386、0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 防除 | 防除 | | | 2 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | 8 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | 10 リットル |
| | 月初アワーメーター | 386、0 H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | 394、0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 リットル |
| | 月初アワーメーター | H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 日 |
| | （時 間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 リットル |
| | 月初アワーメーター | H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | | H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| トータル | | |
|---|---|---|
| | 末日における免税軽油の保有数量(カ) | 40 リットル |
| | 免税軽油の使用数量(エ)（購入数量＋初日の保有量－末日の保有量） | 320 リットル |

記録期間総合計

| 免税軽油の給油数量(キ) | 稼働日数 | 稼働時間 |
|---|---|---|
| 200 リットル | 40 日 | 160 時間 |

＊それぞれ「免税軽油の引取り等に係る報告書」の裏面に記入してください。

≪記載例≫

（おもて）

## 機械の使用･給油状況（機械名　Ｎｏ、２　トラクター　）

| 初日における免税軽油の保有数量(イ) | １０ ﾘｯﾄﾙ |
|---|---|

氏名　山　梨　太　郎

| 月 | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 月合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 作業内容 | | | | | | | | | 除草 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | 耕うん | 〃 | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | 3.0 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3.0 | 3.0 | | | | 11 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | 20 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １２３、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １３４、０ H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | 除草 | | 除草 | 除草 | | | | | | | | | | | | | | 3 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | 3.5 | | 3.0 | 3.5 | | | | | | | | | | | | | | 10 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | 15 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １３４、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １４４、０H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 作業内容 | | | | | 除草 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 日 |
| | (時 間) | | | | | 3.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １４４、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １５１、０ H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 作業内容 | | | | | | | | | | 除草 | 〃 | 〃 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | 3.5 | 3.0 | 2.5 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | 5 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 15 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １５１、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １６２、０ H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | 除草 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | 2 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | 2.0 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | 3 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | 5 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １６２、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １６５、０ H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 作業内容 | | | 施肥 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 施肥 | 〃 | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | 4.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 4.0 | | | | 16 時間 |
| | 給油数量 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | | 15 ﾘｯﾄﾙ |
| | 月初アワーメーター | １６５、０ H | | | | | | | | | 月末アワーメーター | １８１、０ H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

（う　ら）

| 月 | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 月合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | 施肥 | 〃 | | | | | | | | | | | | | 耕うん | 〃 | | | | | 4 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | 4.0 | 3.0 | | | | | | | | | | | | | 3.0 | 3.0 | | | | | 13 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 15 リットル |
| | 月初アワーメーター | 181.0 H | | | | | | | | 月末アワーメーター | 194.0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | 耕うん | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | 2 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | 4.0 | 3.5 | | | | | | | | | | | | | | | 8 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | 5 リットル |
| | 月初アワーメーター | 194.0 H | | | | | | | | 月末アワーメーター | 202.0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | 除草 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | 2.0 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 リットル |
| | 月初アワーメーター | 202.0 H | | | | | | | | 月末アワーメーター | 206.0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 除草 | | | | | | 1 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2.0 | | | | | | 2 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 10 リットル |
| | 月初アワーメーター | 206.0 H | | | | | | | | 月末アワーメーター | 208.0 H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 リットル |
| | 月初アワーメーター | H | | | | | | | | 月末アワーメーター | H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 作業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 日 |
| | (時 間) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 時間 |
| | 給油数量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 リットル |
| | 月初アワーメーター | H | | | | | | | | 月末アワーメーター | H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| トータル | | |
|---|---|---|
| | 末日における免税軽油の保有数量(カ) | 40 リットル |
| | 免税軽油の使用数量(エ)（購入数量＋初日の保有量－末日の保有量） | 320 リットル |

| 記録期間総合計 | 免税軽油の給油数量(キ) | 稼働日数 | 稼働時間 |
|---|---|---|---|
| | 120 リットル | 28 日 | 85 時間 |

＊それぞれ「免税軽油の引取り等に係る報告書」の裏面に記入してください。

≪記載例≫

# 免税軽油引取数量報告書（農業）

住所　南アルプス市
免税軽油使用者　　○○１２３４
氏名　山梨　太郎

| 引取年月日 | 軽油の引取数量 | 引取年月日 | 軽油の引取数量 |
|---|---|---|---|
| ○年 4月 9日 | １００ リットル | 年　月　日 | リットル |
| ○年5月28日 | １００ リットル | 年　月　日 | リットル |
| ○年9月 1日 | １００ リットル | 年　月　日 | リットル |
| ○年1月26日 | ５０ リットル | 年　月　日 | リットル |
| 年　月　日 | リットル | 年　月　日 | リットル |
| 年　月　日 | リットル | 年　月　日 | リットル |
| 年　月　日 | リットル | 年　月　日 | リットル |
| 年　月　日 | リットル | 年　月　日 | リットル |

| | |
|---|---|
| 免税軽油販売業者による証明 | 上記のとおり免税軽油を引き渡したことを証明します。<br>○年 2月15日<br>所在地　南アルプス市△△９８７<br>免税軽油販売業者<br>業者名　県税石油（有）　印 |

## Ⅴ　免税軽油に関するお問い合わせ及び申請書受付窓口

〒４０６－８６０１
山梨県笛吹市石和町広瀬７８５
東八代合同庁舎

山梨県総合県税事務所　課税・管理部　軽油引取税課

ＴＥＬ　０５５－２６１－９１１４

ＦＡＸ　０５５－２６１－９１２７

メール　kenzei-cb@pref.yamanashi.lg.jp

なお、各種申請以外の書類の提出については富士・東部地域県民センターでも受け付けます。

〒４０２－００５４
山梨県都留市田原２－１３－４３
南都留合同庁舎１Ｆ

山梨県富士・東部地域県民センター　総合窓口

ＴＥＬ　０５５４－４５－７８３９

ＦＡＸ　０５５４－４５－７８２９

## ＜参考＞

各種様式は、山梨県のホームページからダウンロードできます。
○URL
https://www.pref.yamanashi.jp/kenzei-cb/kenzei_keiyu_youshiki.html

もしくは
「山梨県　免税軽油　様式」で検索